

上野警察署

台東区東上野4丁目2番4号
電話：3847-0110

上野警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：1,126件（平成20年1月～6月） 前年同期比 -141件
2. 犯罪の傾向：前年同期と比較すると、「侵入盗」は24件（前年同期比-24件）と半減しました。侵入盗のうち、特に飲食店等の店舗が対象となる「出店荒し」は8件（同-15件）と著しく減少しています。侵入手口は、パールやドライバー等を使った「ガラス破り」が全体の45.8%を占め、今後とも注意が必要です。その他「置き引き」101件（同-64件）、「車上ねらい」31件（同-28件）等が大幅に減少しました。一方増加した犯罪は、「振り込め詐欺」で、4件（同+1件）発生し、被害額は約600万円（同+250万円）に及んでいます。
3. 主な検挙例：3月28日貴金属店を狙った強盗事件が発生しましたが、被疑者9名は全て検挙しています。
* 強盗は今年5件発生し、うち3件を検挙解決しています。

犯罪抑止に向けた諸活動

1. 盛り場対策の推進：平成16年から始まった商店会、町会との合同パトロールを継続して実施するほか、上野中通りにおいて、当署地域係員が商店会との合同パトロールを毎週1回実施するなど、上野2、4、6丁目を中心として地元商店会等と連携した盛り場地区対策を推進しています。
2. 振り込め詐欺被害対策：金融機関との間にホットラインを設置し、被害の未然防止に努めています。また、老人会、町会の集まりの際に防犯講話を実施し、各種キャンペーン時に当署作成の「生活安全ニュース」、チラシ等を配付し、被害防止を呼び掛けています。
3. 子どもの安全対策：当署に配属されたスクールサポーター2名を中心に、少年係、地域係員が子ども達の登下校時の警戒に当たっています。
4. ひったくり対策：町会の催し、企業での防犯講話等の機会に、管内発生したひったくり被害を再現しての訓練を実施する等、実践的な防犯訓練を実施しています。また、各種キャンペーンの際、ひったくり防止ネットを配付しています。

地域での活動紹介

7月7日から9日まで北海道洞爺湖で開催されたサミットに向け、テロ・ゲリラ事件を未然に防ぎ管内の良好な治安を維持することを目的に、4月24日上野商店街連合会を中心とした「サミット警備地域協力会」を発足しました。毎月1回実施されている警察、区との合同パトロールをはじめ、不審者情報の提供、事件・事故の110番通報等、地域の皆様のご協力をいただき、無事にサミット警備を終了することができました。



地域の皆様へ

- ひったくり、強盗、不審者侵入、護身術等の訓練、振り込め詐欺防止等の防犯講話を実施しています。ご希望の方(町会、企業、団体)は下記までご連絡ください。
- 犯罪情報、防犯対策を記載した「生活安全ニュース」をFAXで発信しています。ご希望の方は下記までご連絡ください。
上野警察署生活安全課防犯係(内線2612)

下谷警察署

台東区下谷3丁目15番9号
電話：3872-0110

下谷警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：387件（平成20年1月～6月） 前年同期比 -88件
2. 犯罪の傾向：皆様のご協力をいただき、各種地域安全活動を推進した結果、ひったくり、侵入盗等の街頭犯罪は減少しました。しかし、その一方で、振り込め詐欺は、前年同期に比べ9件増加の10件と、大幅な増加傾向にあります。

犯罪抑止に向けた各種防犯対策

- 「安全・安心な街下谷」の実現に向けて、次の諸対策を中心に、各種防犯対策を強力に推進しました。
1. 振り込め詐欺被害防止対策：金融機関はもとより、ATM設置のコンビニ等と連携を強化し、慌てた様子で高額な現金を払い戻したり、携帯電話をしながらATMの操作をしているなど、挙動不審な者に対する積極的な声掛けをお願いしたほか、ホットラインによる警察署との連絡体制を確立しました。また、各地域包括支援センター交流会や町会の高齢者誕生会等で、高齢の方などを対象とした振り込め詐欺被害防止講話を頻繁に実施しました。
*下谷警察署振り込め詐欺ホットライン(090-8874-9342)
 2. 防犯広報紙による情報発信：当署及び隣接署の犯罪発生状況等を分析し、「下谷防犯ニュース」を発行して、各種犯罪防止を図ったほか、春彼岸や花見時期には、谷中豊園地区を中心とした、置き引き対策について、また、ゴールデンウィーク時期には、管内全域に関する空き巣等の侵入被害防止対策について、情報発信を行ないました。なお、これら情報発信に当たっては、新聞折り込み等、新聞販売所のご協力いただきました。
 3. 子どもの被害防止対策：小学校、子どもクラブ、保育園等において、児童、園児、職員等参加の実戦さながらの不審者侵入訓練を実施したほか、頻繁に防犯講話、セーフティ教室等を開催し、防犯意識の高揚を図りました。また、児童の登下校時間帯を中心に、スクールサポーター等による、学校周辺や通学路等での警戒活動を強化しました。その他、台東区の「子どもの安全巡回パトロール隊員」と頻繁に情報交換を行い、子どもの被害防止に万全を期しました。
 4. 侵入窃盗被害防止キャンペーンの実施：町会や防犯ボランティア団体等と連携し、空き巣、事務所荒し等の侵入盗被害防止のための防犯診断を実施したほか、4月30日、ゴールデンウィーク時期の万全な防犯対策を目的に、鶯谷駅前交番において、当署防犯環境指導員による侵入防止キャンペーンを開催しました。
 5. 自転車・オートバイ盗難防止等荷札作戦：JR鶯谷駅南口地域周辺を重点に、台東区道路交通課と連携し、放置自転車・オートバイの盗難・放置防止のための荷札作戦を実施しました。

地域での活動紹介

3月19日、東京ヤクルト販売株式会社浅草センターの「地域の方々に健康を届け、安全な街づくりに協力する事は、地域事業所の使命」との心強いご協力を得て、「ヤクルト防犯ボランティア」を発足しました。ヤクルトレディの販売業務等を通じた地域安全活動を展開中です。



地域の皆様へ

- 現在、警視庁では、各地域で発生した、強盗、ひったくり、子どもに対する犯罪等の「犯罪発生情報」や犯罪を防ぐために必要な「防犯情報」等を「メールけいしちょう」でお知らせしています。「メールけいしちょう」に登録して、各種情報を防犯対策等に活用してください。
- その他、警視庁ホームページでも、各種情報を提供しています。
下谷警察署生活安全課防犯係(内線2612)

「メールけいしちょう」

配信内容 犯罪発生情報(強盗・ひったくり・子どもに対する犯罪・連続的に発生した事件・多発している事件)、
検挙情報、防犯情報、各種お知らせ
「メールけいしちょう」に登録して被害にあわないよう情報を活用してください。

浅草警察署

台東区浅草4丁目47番11号
電話：3871-0110

浅草警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：788件（平成20年1月～6月） 前年同期比 +15件
2. 犯罪の傾向：侵入盗の被害発生件数は29件で昨年並みでしたが、閉店後の店舗に侵入し、金品を盗む出店荒しについては、13件発生し、昨年同期に比べ5件増加しており、侵入盗被害のうち、約4割が無締りによるものでした。振り込め詐欺の被害については、1月から4月にかけて10件発生しており、昨年同期に比べ4件増加しました。この手口は、架空の有料サイト利用料金請求や、年金や医療費等の還付金を口実にしたものでした。また、自転車盗の被害が213件発生し、昨年同期に比べ44件増加しました。自転車盗被害のうち約6割は、無施錠によるものでした。

防犯対策と犯罪抑止に向けた取組

1. 「振り込め詐欺被害防止対策」：各防犯支部の会合等における防犯座談会や、ビデオを活用した講話等を行い被害に遭わないための対処法を紹介したり、防犯キャラバン隊(浅草警察署広報車)による被害防止の呼びかけを随時実施しています。また、金融機関とのホットラインによる通報体制を強化し、顧客に対する「声掛け運動」についても協力を依頼しています。
2. 自転車被害防止対策：防犯キャラバン隊による広報や街頭防犯キャンペーン等を通じ、確実な鍵かけと防犯性能の高い鍵への付け替えや、ツーロックの働きかけを実施しています。
3. 子ども安全対策：登下校時における安全を確保するため、通学路及び学校周辺の警戒活動や防犯協会婦人部との合同パトロールをはじめ、学童等に対する積極的な声かけ運動も実施しています。また、少年係、スクールサポーターが中心となり、不審者侵入対応訓練や、セーフティ教室等を実施し、子どもを犯罪から守る諸対策を推進しています。
4. 防犯カメラ設置の働きかけ：現在、浅草警察署管内には、商店会や町会が設置した街頭防犯カメラが187台設置されており、これまで、放火や自転車によるひき逃げ事件等の解決に威力を発揮しています。

地域での活動紹介 今戸1丁目町会では、町会の有志が参加し「安全・安心な町づくり」のため町内会の防犯パトロールを実施し、犯罪の防止と防犯意識の高揚に努めています。無理なく地道に長続きのするパトロール隊を目指し頑張っています。



地域の皆様へ

- 「振り込め詐欺」に気をつけてください。最近再び息子や家族を装った「オレオレ詐欺」の手口による被害が増加しています。被害に遭わないために「あてない」「事実を確認する」「すぐに現金を振り込まない」の被害防止3原則を忘れないで下さい。また、自宅に不審な電話がかかってくるすぐに警察に連絡してください。
- 自転車を盗まれないために 自転車をとめる時や、駐輪場に置く時は鍵の掛け忘れに注意してください。ツーロック施錠や防犯性の高い鍵を取り付けるなどして、被害防止に努めてください。
- その他 自宅等の防犯診断や防犯器具の相談も受付けています。防犯座談会や、女性の方に対する護身術教室も行なっています。希望される方は浅草警察署生活安全課防犯係(内線2612)までご連絡ください。

ひったくり

バッグは道路側ではなく建物側に持ちましょう。
自転車を利用するときはひったくり防止ネット等を利用しましょう。

すり・置き引き

貴重品、カード類は必要最小限度を所持するようにしましょう。

子どもの見守り

地域のみで子どもを見守りましょう。
不審者や不法行為を見かけたらためらわずに110番通報をお願いします。

侵入盗

外出する際は、近所でも必ず施錠し、ドアや窓には補助錠を取り付けましょう。

振り込め詐欺

被害に遭わないために「あてない」「すぐにお金を振り込まない」「事実を確認する」の3原則を守りましょう。

防犯対策と犯罪抑止に向けた取組

1. 振り込め詐欺被害防止：「振り込め詐欺」被害防止のため、各種会合等において、ビデオ等を活用して講話や金融機関と連携して被害防止を呼びかけています。
2. 自主防犯活動：地域住民、防犯ボランティア等と連携した防犯広報やパトロール活動を実施し、犯罪の防止、地域住民の防犯意識の高揚に努めています。
3. 子どもの安全確保対策：子どもを犯罪被害から守るため、登下校時間帯における通学路及び学校周辺の警戒活動や「セーフティ教室」「不審者侵入時の対応訓練」等を実施し、被害防止を図っています。
4. 乗り物盗被害防止：乗り物盗被害防止のため、浅草橋駅駐輪場等において自転車利用者に対しワイヤー錠を配付し、「ツーロック」による被害防止対策を推進しています。

地域での活動紹介

「蔵前署サミット警備協力会」の活躍 サミット警備期間中、47町会が結束して「蔵前署サミット警備協力会」を結成し、町内の防犯パトロールを実施しました。パトロールの際は、住民の方への積極的な声かけや、防犯指導等の犯罪被害防止活動を積極的に展開していただきました。お陰様で期間中、被害の発生もなく、無事終了することができました。7月24日「蔵前署サミット警備協力会」に対し、警視総監感謝状が贈られました。



地域の皆様へ

- 振り込め詐欺被害防止について 都内では医療費等の還付を口実に、高齢者から現金を騙し取る「振り込め詐欺」被害が増加しています。高齢者世帯には、日頃から親族等で連絡を取り合うなどし、被害に遭わないように注意しましょう。
- パソコン、携帯電話の利用の方へ 警察では、犯罪発生情報を迅速にメールで提供しています。情報は「メールけいしちょう」に登録すると配信されます。
蔵前警察署生活安全課防犯係(内線2612)

特徴

- ①事件等の情報をタイムリーに提供
 - ②事件等の発生場所付近を地図情報でも配信
 - ③配信した事件や不審者情報に対して、登録者からの情報提供が可能
 - ④配信情報(時間・地域・情報種別)の選択
- 「メールけいしちょう」の登録は touroku@info.keishicho.metro.tokyo.jp へ空メールを送信してください。